

よかセンター（勤労者交流センター）での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

（開催概要）

日時：平成18年8月2日（水） 19:00～20:00

場所：よかセンター（勤労者交流センター） 多目的ホール

平成18年9月

鹿児島市 市民参画推進課

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年8月2日（水）19：00～20：00
場所：よかセンター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	日之出町 男性	<p>現在、障害者の自立を支援する取組みが進められ、障害者も地域で暮らせるように、住宅の紹介などの自立支援も進められています。</p> <p>しかし、親戚や身寄りがいない障害者には、保証人探しが難しいため、住宅の紹介とともに、保証人についても支援してもらえないでしょうか。</p>	<p>住宅の入居については、公営住宅の場合でも、法令で保証人が必要となっております。</p> <p>しかし、障害者自立支援法の趣旨を踏まえ、国や県と協議しながら、行政がどこまでできるのか研究してまいります。</p>	<p>健康福祉局</p> <p>建設局</p>	<p>障害者が地域で暮らしていくためには、どのようにして住居を確保していくかが大きな課題であると承知しております。</p> <p>市営住宅においても、緊急時の連絡先確保や、家賃の滞納が生じた場合の円滑な滞納整理の点から、連帯保証人が必要となっております。</p> <p>保証人については、行政がどこまで、どのような方法で支援できるのか、研究してまいります。</p>
2	田上一丁目 男性	<p>① 鹿児島インターから降りてくる道路の脇にある土嚢が大変見苦しい。市外からの観光客が、一番最初に目にするものなので、対応してほしい。</p> <p>② 地域にある美尾崎公園の遊具は、古くなり、危険なものがあります。児童クラブの子供たちが遊ぶ公園なので、早急に遊具を交換してほしい。</p> <p>また、公園内に犬や猫の糞が多く、困っています。</p> <p>市の担当課に相談し、当面の対策として、看板をつくってもらっていますが、できれば早急に対応してほしい。</p>	<p>① ご指摘の土嚢は、新川の拡幅工事による土嚢ではないかと思われます。</p> <p>県と市の意見交換会のなかで、できる限り早急な工事完了を要望しておりますが、県には厳しい財政事情があります。</p> <p>鹿児島市として内水対策に取り組んでおりますので、県と連携しながら、今後とも、できる限り早急な工事完了を要望してまいります。</p> <p>② 公園遊具の整備は、市全体として、年次的に計画をたてながら、地域ごとに取り組んでおります。</p> <p>ご指摘の公園については、現場を調査し、必要に応じて対応するよう、担当課に指示してまいります。</p>	<p>建設局</p> <p>建設局</p>	<p>① 新川の河川改修は、県が優先的に進めております。現在、湊橋から城ヶ平橋までの区間で拡幅工事を行っております。</p> <p>ご指摘の箇所付近は、河川断面を確保するために暫定的に土嚢（どのう）を設置しているとのことです。今後とも、計画的に整備が進むよう県に要望してまいります。</p> <p>また、風化した土嚢（どのう）についても、適宜交換するよう要望してまいります。</p> <p>② ご指摘の遊具について、8月17日に町内会長や近隣住民の方々と現場調査を行いました。その結果、コンクリート製の複合遊具であり、遊具としては、まだ使用できると判断しました。</p> <p>しかし、遊具の上段（1メートルの高さ）から飛び降りたり、滑り台に頭をぶつけるなど危険な遊具になっているというご指摘もありましたことから、今後、利用状況を注視しながら、遊具の改善、撤去、新設など検討してまいります。</p> <p>また、公園内での犬や猫の糞害については、飼い主が糞を持ち帰るように注意を喚起する看板を設置しております。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	池之上町 男性	<p>吉野の西葦川の改良工事は、当初、昭和56年度に完成するということがあったが、今年度ようやく完成することになっています。</p> <p>私は、土地の寄附を行っており、完成まで25年間も経過した理由を、きちんと説明してほしい。</p>	<p>地域の方との用地交渉などに、期間を要することになったと聞いております。</p> <p>詳しい経緯は、後日、担当課から説明させていただきます。</p>	建設局	<p>西葦川改良工事については、昭和56、57年に水路工事を実施し、整備を終えております。</p> <p>管理用道路工事については、平成11年に地元の方々の要望を受け、関係地権者のご理解を得ながら用地取得を行い、平成14年に工事に着手し、平成18年2月に完成しております。</p>
4	明和四丁目 男性	<p>私の世帯は、父子家庭です。</p> <p>児童扶養手当は、父子家庭が支給の対象となっておりません。</p> <p>母子家庭と同様に支給できるよう、市で検討してほしい。</p>	<p>児童扶養手当について、父子家庭にも母子家庭と同様に支給できるよう、国に要望してまいります。</p> <p>また、鹿児島市の予算の範囲内で、実施できることがあるか研究してまいります。</p>	健康福祉局	<p>児童扶養手当の支給については、母子家庭と同様に、父子家庭に対しても、支給対象を拡大するよう全国市長会などを通じて国へ要望しております。</p> <p>また、鹿児島市としては、母子家庭と同様に、父子家庭に対しても、市民福祉手当の支給やひとり親家庭生活支援事業などを実施しております。</p> <p>今日の厳しい社会経済情勢や、仕事と子育ての両立にご苦労されている状況なども考えられることから、今後も現在実施している事業の充実を図るとともに、児童扶養手当の支給対象の拡大について、引き続き国へ要望してまいりたいと考えております。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	田上町 女性	<p>① 鹿児島市のホームページには、メールで相談できる場所が1つしかなく、分かりにくい。 相談が多い担当課には、直接メールが届くようにしてほしい。</p> <p>市長に直接メールが届くようにしてほしい。</p> <p>また、回答が1ヶ月以上かかることがあります。回答の内容は、根拠となる法律をもとに説明してほしい。</p> <p>② 鹿児島市のホームページに、各課の仕事を分かりやすく紹介してほしい。 いろいろな課があるため、問い合わせをするときに参考になります。</p>	<p>① 相談の窓口として、市民相談センターを設置しております。 相談には、できる限りその場で回答し、専門的なものには、迅速に担当部局が対応するようにしております。</p> <p>また、「わたしの提言」でいただいたメールには、私が全て目を通しております。</p> <p>回答にあたっては、事実の調査や政策的判断が必要な場合があり、時間を要するものもありますが、法令に基づいて説明を行うよう、あらかじめ指示してまいります。</p> <p>今後とも、迅速に対応できるようコールセンターなどのシステムも含めて検討してまいります。</p> <p>② 研究してまいります。</p>	市民局 企画部	<p>① 「わたしの提言」でお寄せいただいたメールは、市民相談センターで受け付けた後、全て市長に回付しております。</p> <p>いただいたご意見やご要望等には、できる限り早く対応し、回答するよう努めておりますが、事実の調査や政策判断に時間を要する場合があります。 今後、回答に時間を要する場合は、経過を報告するよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、電子メールによる担当課へのお問合せは、鹿児島市ホームページにあります「ご意見箱」の「市役所案内」に、各課の電子メールアドレスを掲載しておりますので、ご利用ください。</p> <p>なお、回答の内容について、根拠となる法令等がある場合は、それに基づいて回答するよう、あらかじめ周知してまいります。</p> <p>② 各課の仕事内容は、現在、鹿児島市ホームページにあります「市役所案内」の「市の組織」から、各課がお知らせしている主な項目を一覧表示できますので、参考にさせていただきたいと思っております。 今後、さらに各課の仕事内容を追記するなど、より充実したホームページづくりに努めてまいります。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	上之園町 男性	<p>① 町内会の新規加入者が減少し、加入率が低下しています。</p> <p>町内会の加入促進について、行政に相談するが、町内会は任意団体であり、加入を強制できないと言われる。</p> <p>町内会は地域の明るいまちづくりに必要なため、全世帯が町内会に加入するよう条例をつくることはできないでしょうか。</p>	<p>① 町内会の加入率の低下は、鹿児島市の重要な課題です。</p> <p>地域では、地域の住民が協力してまちづくりを進めることが重要です。</p> <p>町内会の加入促進について、条例も含めて、あらゆる面から早急に検討し、町内会の加入者が増えるよう努力してまいります。</p>	市民局	<p>① 鹿児島市としては、より多くの市民の方々が、町内会に参加いただけるよう啓発などに努めております。</p> <p>また、町内会によっては、自主的に積極的な加入の呼びかけを行い、成果を上げている地域もあるようです。</p> <p>しかし、近年、個人の価値観やライフスタイルが多様化し、地域の連帯感や地域社会への帰属意識の希薄化が見られ、町内会の加入率は年々低下している状況です。</p> <p>なお、条例を設けての強制加入は、町内会が、地域住民の自主的な総意に基づき組織されていることを考慮しますと、難しいのではないかと考えております。</p> <p>今後とも、他都市の取組みなども参考にしながら、加入促進に努めてまいりますので、ご協力をお願いします。</p>
		<p>② 上荒田町のJT跡地の活用について、計画があれば教えてください。</p>	<p>② JT跡地は、鹿児島市の中心部に残された一等地であり、その活用については、庁内で検討しております。</p> <p>JTの関係者から、鹿児島市のまちづくりのために役立てて欲しいとの話がありますので、できる限り早い時期に結論を出したいと考えております。</p>	企画部	<p>② JT跡地については、JTから今後この土地を処分したいという意向が示されております。</p> <p>この土地は市の中心部に位置し、まちづくりの観点から貴重な土地であることから、鹿児島市としては、取得の有無について検討を行っております。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	城西一丁目 男性	① 現在、鹿児島市から町内会加入のポスターをもらい掲示していますが、なかなか加入してもらえない。 町内会は任意団体ということは分かりますが、全ての市民が町内会員という考え方も必要だと思ふ。 一歩進んだ取組みとして、みんなが町内会に加入する条例をつくっていただきたい。	① 町内会の加入率の低下は、一番の課題です。 他都市と比べて加入率が低くなっており、今後、少子高齢化でますます低くなっていくと思われまふ。 地域は地域が守るといふ相互扶助は重要だと考えております。 強制的なものも含めて、他都市の取組みを調査し、加入率を増やせるよう努めてまいります。	市民局	① 鹿児島市としては、より多くの市民の方々が、町内会に参加いただけるよう啓発などに努めております。 また、町内会によっては、自主的に積極的な加入の呼びかけを行い、成果を上げている地域もあるようです。 しかし、近年、個人の価値観やライフスタイルが多様化し、地域の連帯感や地域社会への帰属意識の希薄化が見られ、町内会の加入率は年々低下している状況です。 なお、条例を設けての強制加入は、町内会が、地域住民の自主的な総意に基づき組織されていることを考慮しますと、難しいのではないかと考えております。 今後とも、他都市の取組みなども参考にしながら、加入促進に努めてまいりますので、ご協力をお願いします。
		② 城西公園横の道路に大きな側溝（鹿児島高校側）があり、蓋がありません。 危険なので、蓋をしてほしい。	② 側溝については、担当部局に検討させていただきます。 また、国や県の管轄であれば、連携してまいります。	建設局	② ご指摘の水路については、鹿児島市で管理しており、水路の維持管理のために開渠（かいきょ）の状態にしております。 危険のないよう周囲には柵を設置しておりますので、ご理解いただきたいと考えております。
8	鷹師二丁目 女性	福岡市の町内会の加入率は93%だと聞きました。 その取組みとして、地域にマンションを新築する場合には、町内会長の了承が必要なようです。 また、マンション住民の7割以上が町内会に加入しない場合は、不動産業者が負担金を支払わなければならないようです。 福岡市できていることであれば、鹿児島市でも取り組んでほしい。	担当部局に、福岡市の状況を調査するよう指示してまいります。	市民局	福岡市の町内会について、調査を行ってまいりました。 その結果、ご指摘の取組みは、福岡市として取り組んでおりませんが、同市東区の一部の町内会が、独自で、マンション住民に加入促進の取組みを行ってまいりました。 また、福岡市の町内会の加入状況について、福岡市全体では実態把握していないため、93%の加入率は、一部の町内会の加入状況ではないかとのことでした。 鹿児島市としても、より多くの市民の方々が、町内会に参加いただけるよう、今後とも、他都市の取組みなども参考にしながら、加入促進に努めてまいりますので、ご協力をお願いします。

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	西田二丁目 男性	環境保全型の農業の後継者を育ててほしい。	<p>鹿児島市は、あらゆる分野で環境に配慮した環境文化都市を目指しております。</p> <p>農業関係者と連携しながら、環境に配慮した取り組みを行ってまいります。 また、農業の後継者を育成できるよう努めてまいります。</p>	経済局	<p>環境保全型農業については、消費者の安心安全に対する関心の高まりを踏まえ、防虫ネットや紫外線カットフィルムなどの導入を進める「減農薬栽培推進事業」に取り組み、環境負荷の低減に配慮した農業を推進しております。</p> <p>また、農業従事者が減少する中で、農業後継者を育成するため、市農業青年クラブの活動に対する助成を行うとともに、経営研修等を実施しております。</p> <p>今後とも、関係機関と連携する中で、すべての農業者に対し、環境に配慮した農業の取り組みを奨励し、農業後継者の育成に努めてまいります。</p>
10	西田二丁目 男性	<p>JR鹿児島中央駅の西口広場に、公共トイレを整備してほしい。</p> <p>西口には、大型観光バスが発着するため、近くにトイレがないのは、観光都市として思いやりにくいと思う。 バス旅行には、お年寄りも多く駅舎まで上がるのは大変だと思います。</p>	<p>鹿児島中央駅の周辺は、5年後の新幹線の全線開通で、中核となる地域です。</p> <p>JRと協議し、公共トイレの設置に取り組んでまいります。</p> <p>また、西口全体のまちづくりをどう進めるかについても、県と市の課題ですので、協議してまいります。</p>	建設局	<p>鹿児島中央駅の西口駅前広場は、従前の駅前広場とは大きく異なり、バス・タクシーの乗降場やプール、送迎用駐車場を設置しました。また、景観に配慮して、切子燈を整備しております。</p> <p>西口駅前広場は、その利用者の多くが、鹿児島中央駅や自由通路を経由することに配慮して、整備しております。</p> <p>高齢者や障害者、車椅子を利用する方々が、安全に通行できるよう、歩行者空間の確保に努めております。</p> <p>そのため、公共トイレを設置するスペースの確保は困難ですが、案内板の設置を含め、周辺の状況などを考慮しながら、設置の可能性について課題としてまいりたいと考えております。</p>
11	武一丁目 男性	<p>宮田通りの踏切に、歩道橋があるが、老朽化のため通行止めになっています。</p> <p>歩道橋は、修繕ではなく撤去し、歩行者レーンの整備をしてほしい。 現在、歩行者レーンは、片側だけが整備されています。</p>	<p>宮田通りの踏切には、古くなった歩道橋があります。</p> <p>歩道橋の改修については、新たな歩行者レーンの設置も含めて、JRと協議してまいります。 また、地域の皆様とご相談しながら進めてまいります。</p>	建設局	<p>宮田通り踏切の歩道橋は、古い歩道橋であることから、歩道橋の改修や新たな歩道の設置などの検討を行ってまいります。</p> <p>検討にあたっては、JR九州などの関係機関と協議するとともに、地域の方々とも相談しながら進めてまいります。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	武三丁目 男性	① 町内会の加入促進には、「市民のひろば」をもっと活用すべきだと思う。 今年度も掲載されていたが、A4の4分の1程度の記事しかなかった。もっと大きく、市民に考えさせるような記事を掲載してほしい。	① できる限り、その方向で検討してまいります。	市民局	① 鹿児島市では、町内会等への加入を呼びかけるため、「市民のひろば」に関連記事を掲載しております。その内容は、町内会等のコミュニティ活動について、ご理解いただくとともに、より多くの市民の方々に参加をお願いするものです。「市民のひろば」は、市民の皆さんへの各種の情報を掲載していることから、紙面に制約もありますが、ご意見を踏まえ、検討してまいります。
		② 現在、防災計画や国民保護計画などが協議されています。これらの計画には、各地域の地縁団体の活動と関係が深いと思うが、いかがでしょうか。	② これらの計画には、市民の方々のご協力が不可欠です。 そのためにも、町内会の加入率を高める必要があると考えております。また、地域力の向上のために、地域の皆様が協力できる組織の充実に取り組んでまいります。	市民局	② 地域防災計画や、国民保護計画の策定や推進には、地域の方々のご理解とご協力が不可欠です。このことから、現在、策定中の国民保護計画には、委員として、自主防災組織などの市民の皆さんにご参加いただき、協議を進めております。 安心安全まちづくり条例には、「地域のことは地域で守る」という基本理念があります。この実践のためには、町内会を単位とした自主防災組織の活動が特に重要ですので、今後も自主防災組織の育成・強化に取り組んでまいります。
		③ JR鹿児島中央駅の西口にある、県の工業試験場跡地について、新幹線のプラットホームから見ても、雑草が生い茂っています。観光客がどう思うか考えると残念です。一等地なので、活用してほしい。	③ 県の工業試験場跡地の活用については、5年後の新幹線の全線開業に向け、県と連携を図ってまいります。	企画部	③ 県の工業試験場跡地の活用方策は、現在、県において検討しております。鹿児島市としては、その検討結果なども踏まえる中で、県と必要な協議を行ってまいりたいと考えております。
		④ 武岡台地には、霧島連山、大隅半島から桜島まで一望できるパノラマの眺望があります。ぜひ、活用してほしい。	④ 武岡台地は、すばらしい景観を望める地域です。 市全体の観光資源の再発見のなかで、それぞれの地域に残っている、歴史や文化を大切にしていきたいと考えております。	建設局 経済局	④ 武岡台地の地域を都市公園として活用する方策については、周辺一帯が民有地であることなど、多くの課題がありますが、今後とも研究してまいりたいと考えております。 また、かごしま観光プログラム作成事業において、まち歩きを楽しめる、新たなモデルコース作りを行っております。皆様のご意見を参考にしながら、地域資源を発掘し、既存の観光資源とあわせて、モデルコースを検討してまいります。

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
13	薬師二丁目 女性	<p>薬師では、平成15年12月から区画整理が始まり、私は平成16年1月に仮住まいに引越しました。</p> <p>しかし、区画整理に協力しない1軒のために、私も含め15軒程度が新しい住まいに移れないでいます。</p> <p>高齢であり、仮住まいでは、健康によくはないと思っていますが、なんとかできないでしょうか。</p>	<p>区画整理は、地域の皆様のご理解とご協力をいただいて進めております。</p> <p>なかなかご協力を得られない地域もありますが、粘り強く交渉し、できる限り早急に、ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>ご不便をおかけしておりますが、今しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。</p>	建設局	<p>ご指摘の区画整理については、仮住居への移転等、交渉を行っておりますが、家庭事情などから、承諾が得られず、移転交渉が難航しております。</p> <p>現状を打開するため、公園予定地等への曳き移転等を含めて、あらゆる手法を検討しております。</p> <p>ご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございませんが、今後ともご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>また、今後の進展については、随時ご報告させていただきたいと考えております。</p>
14	玉里団地 男性	<p>① 鹿児島市では、市民相談センターが新設されています。</p> <p>法律相談などの専門家はいますが、行政全般の専門家がおらず、相談しても時間がかかります。</p> <p>② 鹿児島市役所の幹部職員が、始業時から会議などで離席しています。</p> <p>市民の相談を聞くために、始業時から30分程度は、自席で従事してほしい。</p>	<p>① 即決即断ができない案件もありますが、広く市民の方のご相談をお伺いできるよう、市民相談センターを設置しております。</p> <p>専門的な相談は、担当課が対応しますが、一般的なご相談にすぐ答えられるようなシステムも研究してまいります。</p> <p>② 会議などがあれば、幹部職員が離席することもあります。</p> <p>最終判断は幹部職員が行いますが、それぞれの職員が、職責を心得ており、次席のものが責任もって対応していると考えております。</p>	<p>市民局</p> <p>総務局</p>	<p>① 市民相談センターでは、市民からの市政に関する相談に、各担当課と連携しながら、迅速かつ適切な対応を図っております。</p> <p>専門的な相談に対しては、担当課の職員がセンターに出向いて対応しており、今後とも各担当課との連携を密にしながら、さらに迅速・適切な対応に努めてまいります。</p> <p>② 業務を遂行していく上では、会議も必要な業務であり、そのため、幹部職員が離席することもあります。</p> <p>幹部職員が不在の場合は、対応した職員がお伺いした内容を必ず報告する体制を取っております。</p> <p>最終判断は幹部職員が行いますが、次席の職員が責任をもって対応し、市民の皆さんからの意見等は、把握されていると考えております。</p> <p>今後とも適正に対応してまいります。</p>

よかセンターでの「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
15	武一丁目 女性	<p>中洲通電停から武岡トンネルまでの道路沿いにある街路樹が生い茂っています。</p> <p>そのため、防犯灯や、ゴミ集積所に掲げる標語が見えにくくなっています。早急に街路樹を剪定してほしい。</p>	<p>道路を管理する県や国道事務所に連絡し、できる限り早く対応するよう要望してまいります。</p>	建設局	<p>ご指摘の道路は県道であることから、道路を管理する鹿児島土木事務所に対応をお願いしております。</p>
16	女性	<p>① ふれあいトークとは、地域の要望を言う場ではなく、まちづくりについて市長と一緒に考える場にするべきではないか。</p> <p>地域の要望があれば、町内会が担当課に陳情すればよいと思う。 一方で、担当課に陳情しても、必ずしも対応してくれないこともあるのだろうと思います。</p> <p>② 町内会の強制加入は、必要ではないと思います。 町内会に魅力がないから、加入しない人も多いのではないか。</p> <p>町内会の資金繰りが難しいから加入させるのではなく、魅力ある町内会づくりを自分たちで担っていくべきだと思います。 魅力ある町内会であれば、自分から加入してくれると思います。</p>	<p>① ふれあいトークのあり方については、研究してまいります。</p> <p>② 町内会は地域に根ざした、まちづくりの根幹をなす組織です。 加入率が下がれば、地域の活性化を阻害する要因になると考えております。</p> <p>本日いただきましたご提言も踏まえ、できる限り早急に、町内会の組織の充実に取り組んでまいります。</p>	<p>市民局</p> <p>市民局</p>	<p>① 「市長とふれあいトーク」では、市長が自らそれぞれの地域に出向き、市民と語り合い、ご意見やご提言をお伺いし、市政推進の参考にさせていただいております。</p> <p>これまで、旧5町地域も含めて各地域を巡回し、今年度からは、市民グループの皆さんともお会いしてまいりました。</p> <p>市民の皆さんと市長が気軽に語り合うことにより、市民に身近な市政を実現し、「市民とのパートナーシップ」を大切にしたいと考えております。</p> <p>市民の皆さんからは、できる限り、まちづくりに対するご提言をいただきたいと考えておりますので、今後とも、ご協力をお願いします。</p> <p>② 町内会は、親睦や相互扶助など幅広い地域活動を通じて、住みよいまちづくりに大きな役割を果たしており、それぞれの地域を代表するコミュニティ組織です。</p> <p>町内会の魅力ある活動を通じて会員が増えることは、大変好ましいことであり、災害時などを考慮すると、日頃から、多くの住民の方々に参加いただくことが必要であると考えております。</p> <p>このことから、鹿児島市では、市内全域を対象に、町内会加入の啓発などに努めております。</p> <p>今後とも、より多くの皆様に、町内会に参加いただけるよう各面から取り組んでまいりますので、ご理解いただきたいと思っております。</p>